

国土交通委員会

委員一覧 (25名)

委員長	青木	愛 (立憲)	こやり	隆史 (自民)	河野	義博 (公明)
理事	青木	一彦 (自民)	鶴保	庸介 (自民)	平木	大作 (公明)
理事	江島	潔 (自民)	堂故	茂 (自民)	室井	邦彦 (維新)
理事	森屋	隆 (立憲)	永井	学 (自民)	浜口	誠 (民主)
理事	塩田	博昭 (公明)	長谷川	岳 (自民)	田村	智子 (共産)
理事	青島	健太 (維新)	山本	佐知子 (自民)	木村	英子 (れ新)
	足立	敏之 (自民)	吉井	章 (自民)	嘉田	由紀子 (無)
	石井	浩郎 (自民)	小沼	巧 (立憲)		
	梶原	大介 (自民)	三上	えり (立憲)		(会期終了日 現在)

(1) 審議概観

第212回国会において本委員会に付託された法律案はなかった。

また、本委員会付託の請願 5 種類16件は、いずれも保留とした。

〔国政調査〕

11月7日、国土交通行政等の諸施策について、斉藤国務大臣から説明を聴取した。

11月9日、質疑を行い、G 7 三重・伊勢志摩交通大臣会合における成果、宿泊業における人手不足解消に向け支援措置の対象にバックヤード設備を含める必要性、放置艇の解消に向けたこれまでの取組の実効性の分析及び今後の対応策、「こどもまんなかまちづくり」に関する基本的な考え方及びその普及に向けた方策、リニア中央新幹線の工事の進捗状況及び東海道新幹線の老朽化対策への影響、不動産 I Dを整備する狙い及びその運用に当たっての個人情報の取扱い、交通運輸業・建設業の人手不足に係る国土交通大臣の現状認識及び課題解決に向けた決意、海運へのモーダルシフト推進に向けた取組状況、政府におけるライドシェアの定義、自家用車の運転者のみが運送責任を負う形態での有償の旅客輸送を我が国で認めることの是非、第二種免許試験の多言語化の現行法令上の可否及びこれを実施する必要性、資材価格高騰等を踏まえた適正な価格転嫁を実現するための対策の必要性、自家用有償旅客運送の徹底的な活用についての国土交通大臣の見解、地域一体となった観光地・観光産業の再生・高付加価値化事業の継続的実施の必要性、ライドシェアに関する今後の議論の方向性についての国土交通大臣の所見、港湾の役割、種類と配置及びその可能性に係る認識、モーダルシフト及びクルーズ再興に向けた港湾の課題、TNC サービス型ライドシェアの導入に向けて前向きに検討する必要性、流域治水等に資する霞堤の整備促進に向けた国土交通大臣の見解、社会福祉施設の自家発電設備及び国宝・重要文化財に係る浸水・土砂災害対策の必要性、小型船舶の酒酔い操縦に関する罰則を法律において設ける必要性、普天間飛行場の辺野古移設に向けた代執行訴訟に係る政府の対応を見直す必要性、東京外かく環状道路に係る工事を中止して大規模な地盤調査を実施する必要性、

国土交通大学校の研修資料に差別的記載があったことに対する国土交通大臣の監督責任、劇場や映画館のバリアフリー化を早急に進める必要性に対する国土交通大臣の見解などの諸問題が取り上げられた。

12月5日、質疑を行い、オーバーツーリズム対策としてのバス・タクシーの混雑緩和及び旅客運送の供給不足への取組、海上保安庁における人材確保の状況及び海上保安官の生活環境の向上等に向けた対策、第三次国土形成計画に基づく施策の取組方針、四国新幹線の整備に向けた政府の検討状況及び四国新幹線が地域にもたらす効果、インフラメンテナンスを担う人材の確保・育成に向けた取組状況及び今後の対応方針、大都市における平均気温の推移及びヒートアイランド現象が及ぼす影響と国の対策、脱炭素化のため国民に自家用車から公共交通機関への利用の転換を促す取組の必要性、旧広島陸軍被服支廠の現状及び観光への活用に向けた対応方針、大阪・関西万博関連施設の建設を建設労働者の安全を守りつつ円滑に進めるための方策、高速道路料金の平日朝夕割引の見直しによる経済効果、緊急時の離島への代替交通手段の確保策及び海上保安庁による離島からの救急搬送の状況、赤字ローカル鉄道の再構築に向けた国土交通大臣の決意、障害者が鉄道、公共トイレ及び駐車場を円滑に利用するための課題、大阪・関西万博に係るバリアフリー対策をモデルケースとすることに対する政府の見解、グランドハンドリング業界の人材確保及び長時間労働対策に向けた支援策、自動車整備士の人材確保に向けた国土交通省の取組方針、日本の住居費負担率が諸外国と比べ過重とされていることに対する国土交通大臣の見解、住宅、家賃負担に困窮している人を対象とした一般的な家賃補助制度の創設の必要性、障害者割引乗車券のウェブ予約における本人確認の選択肢を拡大する必要性などの諸問題が取り上げられた。

(2) 委員会経過

○令和5年11月7日(火) (第1回)

- 理事の補欠選任を行った。
- 国土の整備、交通政策の推進等に関する調査を行うことを決定した。
- 国土交通行政等の諸施策に関する件について斉藤国土務大臣から説明を聴いた。

○令和5年11月9日(木) (第2回)

- 政府参考人の出席を求めることを決定した。
- 参考人の出席を求めることを決定した。
- 放置艇対策に関する件、「こどもまんなかまちづくり」の推進に関する件、地域公共交通の担い手確保に関する件、ライドシェアに関する件、資材価格高騰等を踏まえた価格転嫁対策に関する件、港湾の役割と課題に関する件、流域治水対策に関する件、東京外かく環状道路に係る工事に関する件、劇場等のバリアフリー化に関する件等について斉藤国土交通大臣、國場国土交通副大臣、政府参考人及び参考人東日本高速道路株式会社代表取締役兼専務執行役員建設事業本部長高橋知道君に対し質疑を行った。

〔質疑者〕

山本佐知子君（自民）、永井学君（自民）、森屋隆君（立憲）、小沼巧君（立憲）、塩田博昭君（公明）、河野義博君（公明）、青島健太君（維新）、嘉田由紀子君（民主）、田村智子君（共産）、木村英子君（れ新）

○令和5年12月5日(火)（第3回）

- 理事の補欠選任を行った。
- 政府参考人の出席を求めることを決定した。
- オーバーツーリズムに対する取組状況に関する件、建設業の担い手確保に関する件、国土交通省における脱炭素化への取組に関する件、戦争遺構の保存と活用に関する件、離島航路の維持・確保に関する件、バリアフリー対策における課題に関する件、自動車整備士不足への対応に関する件、家賃補助制度の創設等に関する件、鉄道における障害者割引の利用条件に関する件等について斉藤国土交通大臣、酒井内閣府副大臣及び政府参考人に対し質疑を行った。

〔質疑者〕

吉井章君（自民）、梶原大介君（自民）、森屋隆君（立憲）、三上えり君（立憲）、塩田博昭君（公明）、青島健太君（維新）、浜口誠君（民主）、田村智子君（共産）、木村英子君（れ新）

○令和5年12月13日(水)（第4回）

- 理事の補欠選任を行った。
- 請願第18号外15件を審査した。
- 国土の整備、交通政策の推進等に関する調査の継続調査要求書を提出することを決定した。
- 閉会中における委員派遣については委員長に一任することに決定した。